

一枚ずつお取りください!

## ATM通信

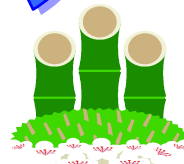
平成18年 1月 6日号  
ATM鎌ヶ谷発 NO. 24  
発行：ATM鎌ヶ谷事務局

# “歩いて楽しいみちづくり”



## ATM鎌ヶ谷

～東武鎌ヶ谷駅西口地区の生活道路～



### 新年おめでとうございます。本年もよろしくお祈りします。

新年明けましておめでとうございます。

昨年中は、整備構想の策定や各種関係団体からの意見募集など、大きな作業がいくつもありました。

この場をお借りして御礼申し上げます。

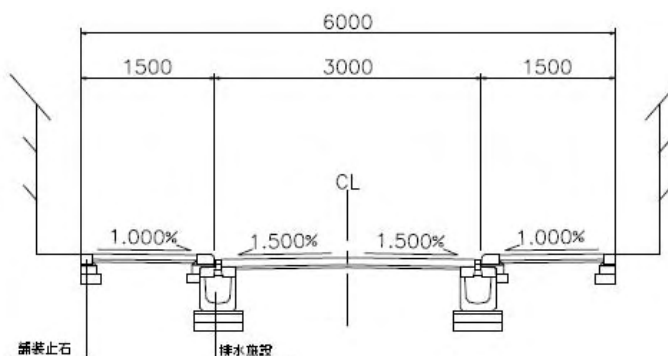
また、これからの作業として、都市計画道路3・4・4号線の脇にあるシンボルスポット(ポケットパーク)のデザインなどがあります。皆さんの参加をお待ちしています。



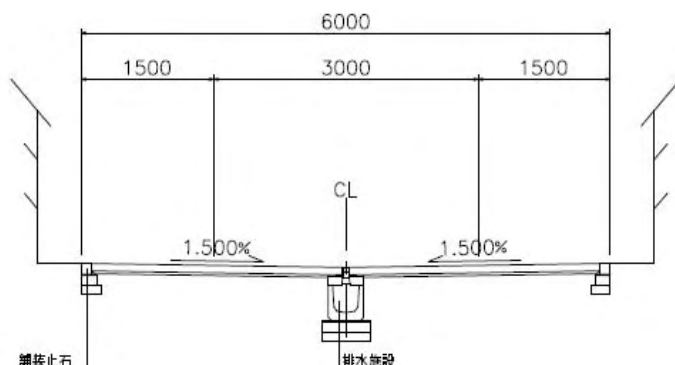
### 前回のワークショップの内容は、以下のとおりです。

12月17日(土)に行われた第20回ワークショップでは、先進地視察(埼玉県川越市・クレアモール他)の報告、整備構想に対する市役所内部の意見の報告、社会実験アンケートについての報告と、市道30号線(ペアロード)及び駅前広場の舗装断面構造についての説明、次回行うシンボルスポット(ポケットパーク)のデザイン会議の説明などを行いました。

また、舗装断面構造については活発な意見交換が行われました。事務局が提案した4案の断面構造のなかから、下に掲載した2案について検討することになりました。



※東京都江東区 平井駅前通りなどで採用



※埼玉県川口市 ショッピングモールなどで採用



## 社会実験アンケート調査結果について

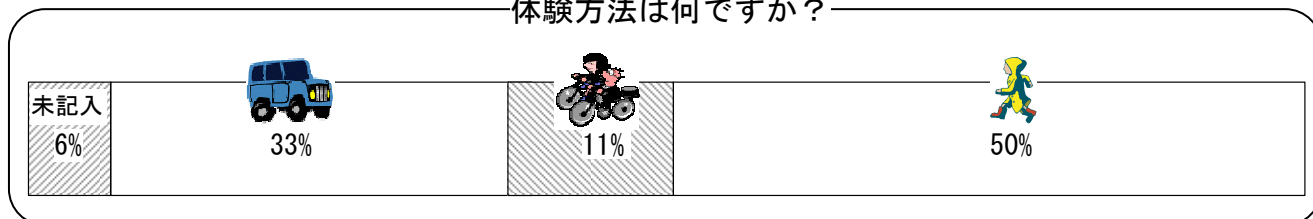
昨年9月12日～21日に行いました社会実験（仮設ハンプ・狭さくの設置）時に、通行する方に配布してお願いしました「社会実験アンケート」の結果がまとまりました。

ハンプ・狭さくによる通過車両の交通規制の方法は、設置することによる一定の効果があることが調査結果によりわかります。

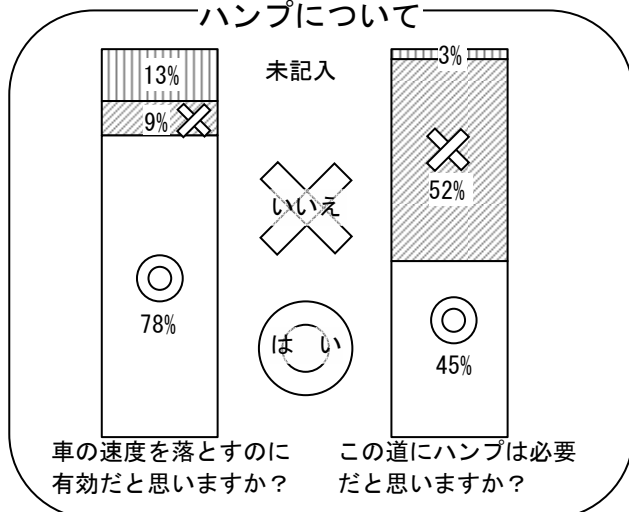
また、アンケート時に寄せられた意見・感想についても、今後のワークショップ内で検討、また参考にさせていただきます。

アンケートにご協力いただいた方に、この場をお借りして再度御礼申し上げます。

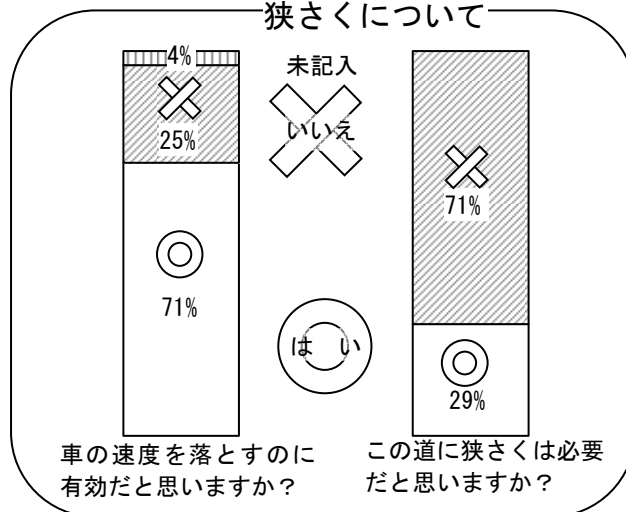
体験方法は何ですか？



ハンプについて



狭さくについて



まとめ

- 1) 両施設とも体験者の約50%が「運転又は歩行しにくい」と回答。また、速度の抑制については①ハンプ・約60%、②狭さく・約90%が「効果あり」で回答している。
- 2) 施設の有効性は①ハンプ・約80%、②狭さく・約70%が「効果あり」で回答。一方、設置の必要性は①ハンプ・約50%、②狭さく約70%が「必要なし」で回答している。  
これは、速度抑制効果は認めながらも、実際に設置されると通行がしにくくなることから、心理的にこのような回答結果になったと思われます。

**次回のワークショップは、2月18日（金）午後7時～**  
**開催場所：道野辺中央コミュニティーセンターです。**  
**皆さんの参加をお待ちしています。**



（連絡先）『歩いて楽しいみちづくり鎌ヶ谷』（略称：ATM鎌ヶ谷）  
 事務局：鎌ヶ谷市役所 都市部 都市整備課 市街地整備係  
 電話：047-445-1141 内線456

～ATM鎌ヶ谷のホームページは、鎌ヶ谷市のホームページから～  
 「Special Menu」→「くらしのみちゾーンのページ」  
 をクリックしてください。



<http://www.city.kamagaya.chiba.jp>